

令和6年度 保健師・助産師合同研修会 開催要項

1. テーマ：子育てにおける切れ目ない支援の強化に向けて保健師と助産師ができること
2. 目的：少子高齢化や核家族化が進む中、不安を抱える子育て世代の増加や望まない妊娠、児童虐待の増加などが問題視されており、安全・安心に妊娠・出産・子育てができる環境づくりが求められている。このため、保健師・助産師職能では、専門職同士が顔の見える関係づくりを強化し切れ目のない支援体制を図っていく。
2. 日時：令和6年8月25日（日）13：00～16：00（受付 12：30～）
3. 場所：朱鷺会館 1階 大ホール（出雲市西新町2丁目2456-4）
4. 対象：(1)保健師・助産師（看護学生を含む）島根県看護協会会員・非会員を問わない
(2)その他関心がある方
5. 参加費：会員 1,200円、非会員 3,000円、学生は無料
当日受付にて現金でお支払いください。お釣りのないようご用意ください。
お申し込み時、当年度年会費の納入が確認できない場合（手続中を含む）は「非会員」での受付となります。
6. 定員：60名
7. プログラム：

12：30～	受付
12：55～	オリエンテーション
13：00～13：05	開会のあいさつ 公益社団法人島根県看護協会 副会長 渋川 あゆみ
13：05～13：55	講演 演題「島根県の母子保健の課題と今後の取り組み」 講師：島根県健康福祉部健康推進課 課長補佐 細田 舞氏
14：00～14：40	活動紹介 ○助産師の立場：比良助産院 比良 静代氏 ○保健師の立場：松江市こども子育て部こども家庭支援課 保健専門官 富村 桂子氏
14：50～15：50	グループワークと発表 テーマ「保健師・助産師の効果的な連携をするために明日からすること」
15：50～16：00	アンケート
8. 申し込み方法
別紙研修申込書に必要事項を記入の上、8月2日（金）までに島根県看護協会事務局あてFAX（0852-25-3157）でお申し込みください。なお、改めて参加決定の通知書は送付いたしませんので、お申し込みをされた方は必ずご参加ください。
また、当日やむを得ず欠席する方は、8月23日（金）までに事務局にご連絡ください。
研修を急遽中止する場合は、島根県看護協会ホームページ「研修・会議中止のお知らせ」に掲載しますので、ご確認ください。
9. その他
本研修会の開催にあたっては、マスクの着用は、個人の判断となりますが、感染対策上の理由等によりマスクの着用をお願いすることがあります。
感染対策上、手指消毒や換気等注意をしながら実施致します。ご協力をお願いいたします。

<お問い合わせ>

公益社団法人島根県看護協会 事務局
担当：田中（常任理事）、山尾（事務担当）
TEL:0852-25-0330 FAX:0852-25-3157